

冷媒管理システムRaMS
(Refrigerant Management System)

How To RaMS

はじめてRaMSをお使いの管理者・充填回収業者の方々へ
基本的な使い方をご説明します

各Stepに直接ジャンプできます↓

各Stepごとはこちら↓

Step1	事業所登録	…事業所登録について簡単に説明	管理者	充填回収
Step2	【整備時】点検・整備記録簿（ログブック）の作成	…新規作成について簡単に説明	管理者	充填回収
Step3	【整備時】点検・整備記録簿（ログブック）の記	…点検・整備（定期点検と修理）と簡易点検の記録について簡単に説明	管理者	充填回収
Step4	【整備時】点検・整備記録簿（ログブック）での管理/運用	…登録されたデータを活用して、適正な管理運用方法を説明	管理者	充填回収
Step5	【廃棄時】行程管理票の作成（電子モード）	…回収依頼書（A票）の起票から、引取証明書（E票）の交付までを簡単に解説	管理者	充填回収
Step6	【廃棄時】回収冷媒の処理依頼と回収済み機器の引渡し	…引取証明書（写）を用いた処理業者への依頼について簡単に解説	管理者	充填回収
報告	算定漏えい量の管理・報告/都道府県報告書および記録表の作成	…法令で要求されている報告書類の出力方法を簡単に説明	管理者	充填回収
料金	利用料金一覧	…RaMSの項目ごとの利用料金と更新料の考え方を説明	管理者	充填回収
詳細	RaMS資料一覧（総合案内リンク）	…ガイド・取扱説明書・操作説明動画など		

管理者

管理者・廃棄者
基本の使い方

管理者(個別表示)は↑をクリック

充填回収業者

充填回収業者
基本の使い方

充填回収業者(個別表示)は↑をクリック

Step1 事業所登録

冷媒管理システム RaMS 【管理者・廃棄者】基本の使い方

事業所登録

●RaMSをご利用頂くには、まず事業所登録が必要です。登録は、無料(年会費・更新料なし)です。

1 JRECOのホームページ(<https://www.jreco.or.jp/>)へアクセスして、「RaMS冷媒管理システム ログインページへ」をクリックする。

2 RaMSログインページ(<https://www.jreco.jp/>)を開いたら、「事業所登録」をクリックする。

Step1 事業所登録

冷媒管理システム RaMS 【充填回収業者】基本の使い方

事業所登録

●RaMSをご利用頂くには、まず事業所登録が必要です。登録は、無料(年会費・更新料なし)です。

1 JRECOのホームページ(<https://www.jreco.or.jp/>)へアクセスして、「RaMS冷媒管理システム ログインページへ」をクリックする。

2 RaMSログインページ(<https://www.jreco.jp/>)を開いたら、「事業所登録」をクリックする。

1/8

3 登録業種は「**管理者・廃棄者**」を選択します。
その他、**必須項目(※)**を入力し、登録を完了すると、RaMSにログインが可能となります。

事業所情報 新規登録

事業所の新規登録をおこなってください。
※ がついている項目はかならず入力してください。

登録業種 *

注)右欄の業種から選択してください。

注)「管理者・廃棄者」を選択した場合、点検技術者等：
充填回収業者登録はないが有資格者を擁する企業・
団体等。機器回収業者・廃棄物・リサイクル業者等。
充填回収に関与した取次者や充填回収業者は、機
器回収業者の登録なしで、現状の業種名で引可。

利用料金精算方法 *

注)選択方法Aからは1度はB、Cに変更できますが、B、Cを選択後はAへの変更はできません。

注)A：予め指定口座に預けた金額から利用のつと料金を引当額とす。
B：各事業所宛の請求書に基づき、利用料金を指定口座に振込む。
C：本社等での一括支払いとするにはこちらをご選択ください。…各統括
部署
〔本社、支社等宛の請求書に基づき、利用料金を指定口座に振込む。〕
注)Cは、実業(体)に支払元統括部署による支払い/対象/リンク作成が必要です。

※BとC間の変更はできます。尚、請求書はメールで発行し、紙では発行しません。
精算方法詳細は別紙の注意事項をよくご確認ください。

ログインID *

英数字半角(4文字～10文字)

パスワード *

英数字半角(4文字～10文字)

確認用パスワード *

英数字半角(4文字～10文字)

ユーザ名 *

(システムを操作する方)
(ログイン後、画面の上部に表示される入力者名)

Email *

確認用Email *

事業所名(施設管理者名) *

「法人名(会社名)または「法人名(会社名)・部署名等」
でご登録ください。利用料金精算方法で請求書払いを選択
した場合、請求書の宛名はこちらになります。

事業所代表者名

郵便番号

半角数字

住所1 *

都道府県名から入力

住所2 *

番地以降はこちらで入力してください

電話 *

半角数字

Fax

半角数字

JRECOからの情報提供メールを受取る ☒ 受取る

ログブック更新通知メールを受取る ☐ 受取る

ログブック、センター登録の承諾依頼を受取る ☒ 受取る 注)ログブックごと追加登録した場合は、承諾依頼を受取る。注)同上、また簡易点検の場合は承諾依頼も同様とします

ログブック、センター登録の登録通知を受取る ☒ 受取る 注)同上、また簡易点検の場合は承諾依頼も同様とします

本社情報
事業所が本社と同一の場合でも下記情報をご記入ください。

法定管理者名(本社等) *

同上郵便番号

半角数字

同上住所1 *

同上住所2 *

番地以降はこちらで入力してください

戻る 確認画面へ

法定管理者となる本社の情
報を入力してください。

登録事業所の他には本社が
ない場合、上記の事業所登
録の内容を再度入力してく
ださい。

入力後、ログイン者登録情報のページにて**変更修正**できます。
わからない場合は**仮入力**をして
登録を完了させてください。

※利用料金精算方法確定後 A→B or Cに変更は可能ですが、B or C→Aへの変更はできません。詳しくは [解説PDF](#) へ

事業所登録 完了

Step2 【整備時】点検・整備記録簿(ログブック)の作成



冷媒管理システム RaMS 【管理者・廃棄者】基本の使い方

点検・整備記録簿(ログブック)の作成

- 点検・整備記録簿(ログブック)を作成するには、機器1台ごとに1つの機器管理番号が必要です。
 - ログブックの新規作成は管理者・廃棄者でも充填回収業者でもどちらでも可能です。
 - 作成方法は以下の2通りです。
- ① 事前に RaMS ログインページ(<https://www.jreco.jp/>)から機器管理番号シールを購入し、その機器管理番号を入力する。(600 円 + 税 / 枚)
 - ② システム上で自動採番にて機器管理番号を新規取得する(シールが不要の場合)。(500 円 + 税)
- ※新規取得(自動採番)の操作を行った管理者または充填回収業者に課金されます。

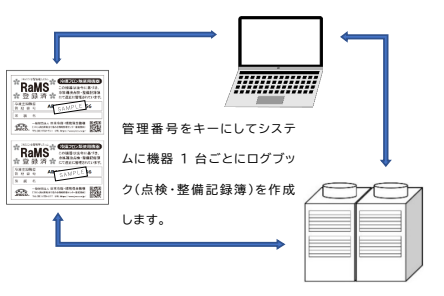
機器管理番号シールについて

■シールをご購入の場合

機器を管理するためのシールを機器に貼ることによって、
機器実物と機器管理番号による RaMS のログブックの
関連付けが可能です。(2 枚 1 組で、1 枚は予備です。)

■番号のみご購入(シールが不要)の場合

例えば、何らかの形(自社シール、テプラ等)で管理して
いるのであれば、あえてシールを貼ることは不要です。



1 メインメニューの「ログブック新規作成・追加登録」

点検・整備記録簿(ログブック)

ログブッケー覧

ログブック新規作成・追加登録

2 番号取得・入力方法を選択するポップ画面が表示されるので、どちらかを選択。

機器管理番号取得・入力方法

機器番号発行形式を選択してください。

① シールありの場合はこちらをクリックし、表示された画面で12ケタの英数字を入力します。

管理番号入力

購入したシールの機器管理番号
又は、すでに登録済みの機器管理番号を入力

新規取得(自動採番)

ログブックを登録した後に、システムが
機器管理番号を自動採番します。

機器管理番号を入力してください。

機器管理番号

開く

② シールなしの場合はこちらをクリックします。

3 登録業種は「**充填回収業者**」を選択します。
その他、**必須項目(※)**を入力し、登録を完了すると、RaMSにログインが可能となります。

事業所情報 新規登録

事業所の登録を行ってください。
引き続き他都道府県の登録を行います。
登録完了後に会社管理一覧から他都道府県の追加登録を開始行う事もできます。

登録業種 *

注)右欄の業種から選択してください。

注)「管理者・廃棄者」を選択した場合、点検技術者等：
充填回収業者登録はないが有資格者を擁する企業・
団体等。機器回収業者・廃棄物・リサイクル業者等。
充填回収に関与した取次者や充填回収業者は、機
器回収業者の登録なしで、現状の業種名で引可。

利用料金精算方法 *

注)選択方法Aからは1度はB、Cに変更できますが、B、Cを選択後はAへの変更はできません。

注)A：予め指定口座に預けた金額から利用のつと料金を引当額とす。
B：各事業所宛の請求書に基づき、利用料金を指定口座に振込む。
C：本社等での一括支払いとするにはこちらをご選択ください。…各統括
部署
〔本社、支社等宛の請求書に基づき、利用料金を指定口座に振込む。〕
注)Cは、実業(体)に支払元統括部署による支払い/対象/リンク作成が必要です。

※BとC間の変更はできます。尚、請求書はメールで発行し、紙では発行しません。
精算方法詳細は別紙の注意事項をよくご確認ください。

ログインID *

英数字半角(4文字～10文字)

パスワード *

英数字半角(4文字～10文字)

確認用パスワード *

英数字半角(4文字～10文字)

ユーザ名 *

(システムを操作する方)
(ログイン後、画面の上部に表示される入力者名)

Email *

確認用Email *

事業所名(充填業者名) *

「法人名(会社名)または「法人名(会社名)・部署名等」
でご登録ください。利用料金精算方法で請求書払いを選択
した場合、請求書の宛名はこちらになります。

事業所代表者名(都道府県知事報告書の代
表者名)

郵便番号

半角数字

住所1 *

都道府県名から入力

住所2 *

番地以降はこちらで入力してください

電話 *

半角数字

Fax

半角数字

JRECOからの情報提供メールを受取る ☒ 受取る

ログブック更新通知メールを受取る ☐ 受取る

ログブック、センター登録の承諾依頼を受取る ☒ 受取る 注)ログブックごと追加登録した場合は、承諾依頼を受取る。注)同上、また簡易点検の場合は承諾依頼も同様とします

ログブック、センター登録の登録通知を受取る ☒ 受取る 注)同上、また簡易点検の場合は承諾依頼も同様とします

都道府県情報

年度当初採番

導入時の既処理履歴(簡易整備履歴)

第一種フロリダ充填回収業者登録都道府県 *

第一種フロリダ充填回収業者登録番号 *

Email(行程管理系記入者) *

確認用Email *

戻る 確認画面へ

精算方法A～Cの
詳細はコチラでご
確認ください

Point

精算方法は、利用料金が少額のため、
まずは「A」の預け金(ポイント)払いが
おすすめです。
※精算方法については、注意事項を
よくお読みください。

充填回収業者として登録している都道府県を
選択し、登録情報を入力する。

他都道府県でも業者登録している場合は、事
業所登録を一度完了した後にメインメニューの
「ログイン者登録情報一覧」から追加登録でき
ます。

●詳細は [こちら](#)

ログイン者登録情報のページにて
変更修正できます。
わからない場合は**仮入力**をして
登録を完了させてください。

※利用料金精算方法確定後 A→B or Cに変更は可能ですが、B or C→Aへの変更はできません。詳しくは [解説PDF](#) へ

事業所登録 完了

[TOP画面へ](#)

Step2 【整備時】点検・整備記録簿(ログブック)の作成



冷媒管理システム RaMS 【充填回収業者】基本の使い方

点検・整備記録簿(ログブック)の作成

管理者から、ログブックの新規作成と整備データの登録を依頼された場合、まず、機器管理番号の取得(実際の機器に貼付する機器管理番号シールのご購入または自動採番)、ログブックに初期登録(ログブックの新規作成)、そして、作成したログブックに整備データを入力して登録、という流れです。

注意:管理者に以下の内容を確認してください。

- 管理者が機器管理番号を事前に取得している。(管理番号シール) ⇒ [Step2-2](#) へ
- ログブックを管理者が作成している。⇒ [Step3 【整備時】点検・整備記録簿\(ログブック\)の記録](#) へ
- 管理者の事業所コード(H+9桁)を聞いておく。(2回目以降は履歴で入力できます。)

- 機器1台ごとに1つの機器管理番号が必要です。
 - 充填回収業者による作成方法は以下の2通りです。
- ① 事前に RaMS ログインページ(<https://www.jreco.jp/>)から機器管理番号シールを購入し、その機器管理番号を入力する。(600 円 + 税 / 枚)
 - ② システム上で自動採番にて機器管理番号を新規取得する(シールが不要の場合)。(500 円 + 税)
- ※ 新規取得(自動採番)の操作を行った管理者または充填回収業者に課金されます。

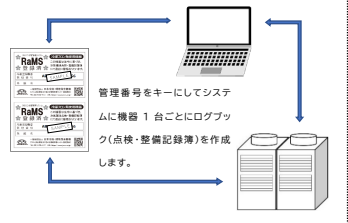
機器管理番号シールについて

■シールをご購入の場合

機器を管理するためのシールを機器に貼ることによって、
機器実物と機器管理番号による RaMS のログブックの
関連付けが可能です。(2 枚 1 組で、1 枚は予備です。)

■番号のみご購入(シールが不要)の場合

例えば、何らかの形(自社シール、テプラ等)で管理して
いるのであれば、あえてシールを貼ることは不要です。



1 メインメニューの「ログブック新規作成・追加登録」

点検・整備記録簿(ログブック)

ログブッケー覧

ログブック新規作成・追加登録

2 番号取得・入力方法を選択するポップ画面が表示されるので、どちらかを選択。

機器管理番号取得・入力方法

機器番号発行形式を選択してください。

① シールありの場合はこちらをクリックし、表示された画面で12ケタの英数字を入力します。

管理番号入力

購入したシールの機器管理番号
又は、すでに登録済みの機器管理番号を入力

新規取得(自動採番)

ログブックを登録した後に、システムが
機器管理番号を自動採番します。

機器管理番号を入力してください。

機器管理番号

開く

② シールなしの場合はこちらをクリックします。

3 冷媒漏洩点検・整備記録簿の1表の必須項目(※)を新規入力します。

冷媒漏洩点検・整備記録簿 2020年1月1日～2020年1月1日

注意1: 冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン充填回収業者の知識を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
2: *が付いている項目は必ず入力してください。なお、使用冷媒は登録後の変更はできません。
3: 機器点検の場合は必ず機器の点検・整備履歴を登録してください。また、機器管理番号を入力してください。
4: 前項業務で行程管理票を作成しなかった際は、一覧画面で情報登録してください。管理番号の転用、再利用はできません。

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者: 日本ラウス 東京(管理1) 〒105-0011 東京都港区芝公園1111 事業者コード: H152562581 法定管理者(本社等)名・住所: 日本ラウス 〒105-0011 東京都港区芝公園11111

施設名称: 日本ラウス 東京 会社情報から取得 履歴から選択 日本ラウス・インベションセンター 系統名: 東京営業所 設備製造者: 日立

施設住所: 〒105-0011 住所検索 東京都 港区芝公園 住所2: 1111 分類: ビル用パッケージエアコン

代表電話: 11-1111-1113 用途: 空調用 製造番号: ABCD-1234

機器管理担当者: 管理 太郎 同友電話: 11-1111-1113 型式: 圧縮機の原動機定格出力 kW: 10

E-mail: kari@test.com 追加送信E-Mail: 使用冷媒: R401A 出荷時初期充填量 kg: 5.00

備考: 使用冷媒がドロッパウズリストに記載のないフロン類であったり、複合物の混合物である場合の登録方法はここをクリックしてください。

一覧へ戻る 確認画面へ

確認画面へ進み、登録を完了させると新しいログブックが作成されます。

自動採番の場合、機器登録料(500円+税)が課金されます。

No.	機器管理番号	状態	累計回収量	累計回収量	点検・整備(機器点検)作業日	系統名	製造施設	最終更新日	点検履歴	操作
1	2023-04-14	利用可能	0.00	0.00	2023-04-14	ビル用パッケージエアコン	日立	2023-04-14	点検	点検
2	2023-04-21	利用可能	0.00	0.00	2023-04-21	ビル用パッケージエアコン	日立	2023-04-21	点検	点検



ここまでの状態では、ログブックの使用は開始されておりません。

ログブック使用開始にあたり、必ず「設置時追加充填量」のご登録(無料)が必要です。

★設置時追加充填量の登録がないと点検・整備の記録ができません!

設置時追加充填量は原則として充填回収業者に入力してもらい、管理者が承諾しますが、「転記」機能によって、管理者が自ら入力することも可能です。

★「転記」の方法については、こちらでご確認ください。

3 冷媒漏洩点検・整備記録簿の1表と2表を新規入力します。

冷媒漏洩点検・整備記録簿 2020年1月1日～2020年1月1日

注意1: 冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン充填回収業者の知識を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
2: *が付いている項目は必ず入力してください。なお、使用冷媒は登録後の変更はできません。
3: 機器点検の場合は必ず機器の点検・整備履歴を登録してください。また、機器管理番号を入力してください。
4: 前項業務で行程管理票を作成しなかった際は、一覧画面で情報登録してください。管理番号の転用、再利用はできません。

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者: 日本ラウス 東京(管理1) 〒105-0011 東京都港区芝公園1111 事業者コード: H152562581 法定管理者(本社等)名・住所: 日本ラウス 〒105-0011 東京都港区芝公園11111

施設名称: 日本ラウス 東京 会社情報から取得 履歴から選択 日本ラウス・インベションセンター 系統名: 東京営業所 設備製造者: 日立

施設住所: 〒105-0011 住所検索 東京都 港区芝公園 住所2: 1111 分類: ビル用パッケージエアコン

代表電話: 11-1111-1113 用途: 空調用 製造番号: ABCD-1234

機器管理担当者: 管理 太郎 同友電話: 11-1111-1113 型式: 圧縮機の原動機定格出力 kW: 10

E-mail: kari@test.com 追加送信E-Mail: 使用冷媒: R401A 出荷時初期充填量 kg: 5.00

備考: 使用冷媒がドロッパウズリストに記載のないフロン類であったり、複合物の混合物である場合の登録方法はここをクリックしてください。

一覧へ戻る 確認画面へ

1表

冷媒は一度登録すると変更できません。

リストにない冷媒の登録はこちらでご確認ください。

2表

新規作成時、点検・整備区分は「設置時追加充填量」しか選択できません。必ず「設置時追加充填量」をご登録ください。★設置時追加充填量の登録がないと点検・整備の記録ができません!

4 充填回収業者が1表と2表を入力し、管理者・廃業者へ「承諾依頼」をします。管理者・廃業者が承諾すると、新しいログブックが作成されます。

【整備時】点検・整備記録簿(ログブック)の作成 完了

【整備時】点検・整備記録簿(ログブック)の作成 完了

TOP画面へ

Step3 【整備時】点検・整備記録簿(ログブック)の記録

Step3 【整備時】点検・整備記録簿(ログブック)の記録

JRECO 冷媒管理システム RaMS 【管理者・廃業者】基本の使い方

点検・整備記録簿(ログブック)の記録

- 充填回収業者が点検データを登録し、管理者が承諾します。
- 充填・回収の登録に加えて、定期点検・簡易点検などを記録することができます(簡易点検は無料)。
- 機器の整備時にログブックに登録された充填量・回収量のデータは、同時に情報処理センターへ登録され、管理者の「算定漏えい量報告」の基礎資料になります。

1 充填回収業者に、メールや電話等で、点検・整備(冷媒の充填・回収)を依頼する。機器管理番号を取得してある機器の場合、充填回収業者へ「機器管理番号」を伝える。

⇒ 管理者の方は、「承諾依頼」のステップとして 3 へ

2 充填回収業者が、ログブックに点検・整備データを入力する。

下記の説明は充填回収業者の入力している画面です。

冷媒漏洩点検・整備記録簿 2020年1月1日～2020年1月1日

注意1: 冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン充填回収業者の知識を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
2: *が付いている項目は必ず入力してください。なお、使用冷媒は登録後の変更はできません。
3: 機器点検の場合は必ず機器の点検・整備履歴を登録してください。また、機器管理番号を入力してください。
4: 前項業務で行程管理票を作成しなかった際は、一覧画面で情報登録してください。管理番号の転用、再利用はできません。

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者: 日本ラウス 東京(管理1) 〒105-0011 東京都港区芝公園1111 事業者コード: H152562581 法定管理者(本社等)名・住所: 日本ラウス 〒105-0011 東京都港区芝公園11111

施設名称: 日本ラウス 東京 会社情報から取得 履歴から選択 日本ラウス・インベションセンター 系統名: 東京営業所 設備製造者: 日立

施設住所: 〒105-0011 住所検索 東京都 港区芝公園 住所2: 1111 分類: ビル用パッケージエアコン

代表電話: 11-1111-1113 用途: 空調用 製造番号: ABCD-1234

機器管理担当者: 管理 太郎 同友電話: 11-1111-1113 型式: 圧縮機の原動機定格出力 kW: 10

E-mail: kari@test.com 追加送信E-Mail: 使用冷媒: R401A 出荷時初期充填量 kg: 5.00

備考: 使用冷媒がドロッパウズリストに記載のないフロン類であったり、複合物の混合物である場合の登録方法はここをクリックしてください。

一覧へ戻る 確認画面へ

【充填回収業者】管理者から伝えられた機器管理番号を入力して、ログブックを開き、点検・整備データを入力する。

【充填回収業者】2表を入力します。回収量、充填量を入力すると情報処理センターに自動的に登録されます。

確認画面へ から入力内容を確認し、「承諾依頼」をクリック。

★充填回収業者に利用料金100円+税が課金されます。

JRECO 冷媒管理システム RaMS 【充填回収業者】基本の使い方

点検・整備記録簿(ログブック)の記録

- 充填・回収の登録に加えて、定期点検・簡易点検などを記録することができます。
- 原則、充填回収業者が点検データを登録し、管理者が承諾します。
- 機器の整備時に充填・回収作業をログブックに登録した場合、「情報処理センター」にも登録されるため、書面による「充填証明書」「回収証明書」の交付が不要になります。

- 管理者から機器管理番号を事前に聞いている場合は、機器一覧の検索機能から該当する機器を検索呼び出しをする必要があります。
- 2回目以降はログブッカー一覧に表示されます。

1 メインメニューの「ログブッカー一覧」をクリックし、点検・整備記録簿機器一覧を表示させる。右端の「操作」欄のボタンから登録する。

冷媒漏洩点検・整備記録簿 2020年1月1日～2020年1月1日

注意1: 冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン充填回収業者の知識を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
2: *が付いている項目は必ず入力してください。なお、使用冷媒は登録後の変更はできません。
3: 機器点検の場合は必ず機器の点検・整備履歴を登録してください。また、機器管理番号を入力してください。
4: 前項業務で行程管理票を作成しなかった際は、一覧画面で情報登録してください。管理番号の転用、再利用はできません。

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者: 日本ラウス 東京(管理1) 〒105-0011 東京都港区芝公園1111 事業者コード: H152562581 法定管理者(本社等)名・住所: 日本ラウス 〒105-0011 東京都港区芝公園11111

施設名称: 日本ラウス 東京 会社情報から取得 履歴から選択 日本ラウス・インベションセンター 系統名: 東京営業所 設備製造者: 日立

施設住所: 〒105-0011 住所検索 東京都 港区芝公園 住所2: 1111 分類: ビル用パッケージエアコン

代表電話: 11-1111-1113 用途: 空調用 製造番号: ABCD-1234

機器管理担当者: 管理 太郎 同友電話: 11-1111-1113 型式: 圧縮機の原動機定格出力 kW: 10

E-mail: kari@test.com 追加送信E-Mail: 使用冷媒: R401A 出荷時初期充填量 kg: 5.00

備考: 使用冷媒がドロッパウズリストに記載のないフロン類であったり、複合物の混合物である場合の登録方法はここをクリックしてください。

一覧へ戻る 確認画面へ

2 点検・整備(定期点検)の記録

2表を入力します。回収量、充填量を入力すると情報処理センターに自動的に登録されます。

確認画面へ から入力内容を確認し、「承諾依頼」をクリックすると、管理者へ承諾依頼のメールが送信されます。同時に充填回収業者に利用料金100円+税が課金されます。

システムから管理者へ入力データの登録承諾依頼メールが自動送信される。
充填回収業者が2表に入力した内容を確認し、承諾を行う。

2. 漏洩点検・整備・回収・充填記録
（充填回収業者が充填回収作業完了後、必ず入力してください。）
※点検・整備・回収・充填記録は、点検・整備・回収・充填記録簿に記載してください。
※点検・整備・回収・充填記録は、点検・整備・回収・充填記録簿に記載してください。
※点検・整備・回収・充填記録は、点検・整備・回収・充填記録簿に記載してください。

作業年月日	点検・整備区分	充填記録	回収量 kg	戻り充填量 kg	追加充填量 kg	減量・再入・保管量 kg	点検内容	点検結果
2023-06-06	定期点検	R32	0.00	0.00	0.00	0.00	目視外観点検(システム漏れ点検)	なし
漏洩・故障箇所		漏洩・故障原因		修理内容		漏洩・故障箇所が修理される場合はその理由		修理予定日
備考								
作業担当者氏名			所在地			【管理者】 管理者承諾に署名する！		
ジェレコ充填回収			〒100-0000 東京都千代田区					
登録番号			登録郵便番号			E-mail		
kangaxx012345			神奈川県			03-0000-XXXX		
実施作業は2表の内容に相違ありません。								
作業担当者責任者確認: 千門 昌雄								
管理者承諾:								
一覧へ戻る								
確認画面へ								

点検・整備データがログブックに登録され、充填・回収のデータは情報処理センターにも同時に登録される。システムから充填回収業者に管理者が承諾した旨の確認メールが自動送信される。

簡易点検の記録

点検・整備(定期点検)の記録と同様に、点検・整備記録簿機器一覧の「操作」欄から「簡易点検」をクリックし、表示された「冷媒漏洩点検・整備記録簿」の2表「2.簡易点検記録」へ点検の記録を入力します。確認画面へ進み、「登録」をクリックすれば、簡易点検の記録は完了です。

2. 簡易点検記録
（簡易点検は、点検・整備記録簿に記載してください。）
※点検・整備・回収・充填記録は、点検・整備・回収・充填記録簿に記載してください。
※点検・整備・回収・充填記録は、点検・整備・回収・充填記録簿に記載してください。
※点検・整備・回収・充填記録は、点検・整備・回収・充填記録簿に記載してください。

作業年月日	簡易点検フォーマット	点検者名
2023-06-06	ビル用マルチエアコン・店舗用パッケージエアコン	
入力日の日付を記入		
1. 室外機の異常振動・異常運転音状況		
2. 室外機及び周辺の油のじみ		
3. 室外機のキズの有無、熱交換器の腐食、錆、傷など		
4. 室内機の熱交換器の霜付きの有無		
5. (店舗用パッケージエアコン) 熱交換器の霜付き、油にじみなど		
6. 漏えい点検		
7. 気付き事項		
作業担当者氏名		
(株)回収保全会館 埼玉県		
〒344-0011 埼玉県春日部市藤塚		
登録番号		
0123456789		
埼玉県		
代表電話		
03		
常時監視システム利用		
一覧へ戻る		
確認画面へ		

簡易点検記録は無料です。



● 記録の内容が同じ複数のログブックに一度に登録したい時は…

「点検・整備記録簿機器一覧」画面にある「複数ログブックへ一括修正・登録」ボタンをクリックし、「簡易点検記録フォーマット選択」から簡易点検フォーマットを選択します。最大30件まで簡易点検記録の入力を一括して行うことができます。

系統名	製品施設	最終更新日	次回簡易点検期限	一括登録	操作
製品分類	都道府県	更新	次回定期点検期限	登録対象	
2系統	神奈川県	2021-10-12	2022-11-30	☐	簡易点検最新版
冷凍冷蔵ユニット	神奈川県	2021-10-12	【対象外】		
1.2階東エリア	神奈川県	2021-10-12	2022-11-30	☒	簡易点検最新版
ビル用パッケージエアコン	神奈川県	2021-10-12	【対象外】		
研修室G	神奈川県	2022-01-28	2022-11-30	☒	簡易点検最新版
ビル用パッケージエアコン	神奈川県	2022-01-28	2024-10-31	☒	簡易点検最新版
開発本部第三ブロック	東京都	2021-10-12	2022-11-30	☒	簡易点検最新版
ビル用パッケージエアコン	東京都	2021-10-12	2021-10-31	☒	簡易点検最新版

一括登録対象のログブックに✓を入れる

3 簡易点検の記録

点検・整備(定期点検)の記録と同様に、点検・整備記録簿機器一覧の「操作」欄から「簡易点検」をクリックし、表示された「冷媒漏洩点検・整備記録簿」の2表「2.簡易点検記録」へ点検の記録を入力します。

2. 簡易点検記録

簡易点検は、点検・整備記録簿に記載してください。
※点検・整備・回収・充填記録は、点検・整備・回収・充填記録簿に記載してください。
※点検・整備・回収・充填記録は、点検・整備・回収・充填記録簿に記載してください。
※点検・整備・回収・充填記録は、点検・整備・回収・充填記録簿に記載してください。

2. 簡易点検記録
（簡易点検は、点検・整備記録簿に記載してください。）
※点検・整備・回収・充填記録は、点検・整備・回収・充填記録簿に記載してください。
※点検・整備・回収・充填記録は、点検・整備・回収・充填記録簿に記載してください。
※点検・整備・回収・充填記録は、点検・整備・回収・充填記録簿に記載してください。

作業年月日	簡易点検フォーマット	点検者名
2023-06-06	ビル用マルチエアコン・店舗用パッケージエアコン	
入力日の日付を記入		
1. 室外機の異常振動・異常運転音状況		
2. 室外機及び周辺の油のじみ		
3. 室外機のキズの有無、熱交換器の腐食、錆、傷など		
4. 室内機の熱交換器の霜付きの有無		
5. (店舗用パッケージエアコン) 熱交換器の霜付き、油にじみなど		
6. 漏えい点検		
7. 気付き事項		
作業担当者氏名		
(株)回収保全会館 埼玉県		
〒344-0011 埼玉県春日部市藤塚		
登録番号		
0123456789		
埼玉県		
代表電話		
03		
常時監視システム利用		
一覧へ戻る		
確認画面へ		

簡易点検記録は無料です。



確認画面へ進み、入力データを確認して「登録」をクリックすれば、簡易点検の記録は完了です。
(簡易点検の記録は、管理者による「承諾」はありません。)

● 記録の内容が同じ複数のログブックに一度に登録したい時は…

「点検・整備記録簿機器一覧」画面にある「複数簡易点検記録一括登録」ボタンをクリックし、「簡易点検記録フォーマット選択」から簡易点検フォーマットを選択します。最大30件まで簡易点検記録の入力を一括して行うことができます。

系統名	製品施設	最終更新日	次回簡易点検期限	一括登録	操作
製品分類	都道府県	更新	次回定期点検期限	登録対象	
2系統	神奈川県	2021-10-12	2022-11-30	☐	簡易点検最新版
冷凍冷蔵ユニット	神奈川県	2021-10-12	【対象外】		
1.2階東エリア	神奈川県	2021-10-12	2022-11-30	☒	簡易点検最新版
ビル用パッケージエアコン	神奈川県	2021-10-12	【対象外】		
研修室G	神奈川県	2022-01-28	2022-11-30	☒	簡易点検最新版
ビル用パッケージエアコン	神奈川県	2022-01-28	2024-10-31	☒	簡易点検最新版
開発本部第三ブロック	東京都	2021-10-12	2022-11-30	☒	簡易点検最新版
ビル用パッケージエアコン	東京都	2021-10-12	2021-10-31	☒	簡易点検最新版

一括登録対象のログブックに✓を入れる

※簡易点検登録後、簡易点検の入力通知メールが送付されます。
管理者による「承諾」は必要ありません。

【整備時】点検・整備記録簿(ログブック)の記録 完了

【整備時】点検・整備記録簿(ログブック)の記録 完了

TOP画面へ

Step4 【整備時】点検・整備記録簿(ログブック)での管理/運用

Step4 【整備時】点検・整備記録簿(ログブック)での管理/運用

JRECO 冷媒管理システム RaMS 【管理者・廃業者】 基本の使い方

点検・整備記録簿(ログブック)の管理/運用

- 点検・整備記録簿(ログブック)を作れば、適正に定期点検・簡易点検が実施されているか、常時把握できる。
- 点検時期が近づくと「**緑色**」、点検時期を過ぎてしまうと「**赤色**」で表示される(次回点検期限の日付部分)。
- 「次回点検期限」で機器を検索・抽出、点検時期の把握により、計画的に点検を実施することが可能。
- 機器 1 台ごとの算定漏えい量も確認できる。

1 メインメニュー ⇒ 「点検・整備記録簿機器一覧」で機器を管理する。

【例1】点検時期が近づいてきている機器を調べたい

日付を「指定しない」で検索後(A)、「次回点検期限」(B)の矢印ボタンをクリックすると、点検時期が並べ替えられ、点検時期が近づいている機器をすぐに把握することができます。

● 点検・整備記録簿機器一覧

日付は「指定しない」で検索します。

次回定期点検期限

上下の矢印ボタンで点検時期を並べ替えることができます。

No	最終入力日	機器管理番号	状態	算定漏えい量	算定再入量	最終作業日	点検・整備(最終点検)記録簿	施設名	系統名	製品施設	製品分類	最終更新日	次回定期点検期限	点検・整備(最終点検)記録簿	操作
1	2023-05-08	31W-32ZH-PBX	利用可能	0.00		2023-05-08	2件(1件)	松戸第一ビルディング	1系統	ビル用パッケージエアコン	千葉県	2023-05-08	2023-05-31	点検(1:簡易点検) / バス設定(1:簡易点検) / 閉鎖	
2	2023-05-05	32W-VFD-TSP	利用可能	0.00		2023-05-17	3件(1件)	霞ヶ丘ビルディング	東京営業所	店舗用パッケージエアコン	東京都	2023-05-17	2023-05-31	点検(1:簡易点検) / バス設定(1:簡易点検) / 閉鎖	
3	2023-05-05	UV2-ACHD-AAR	利用可能	2.36		2023-05-17	3件(1件)	横浜第一ビル	東京営業所	店舗用パッケージエアコン	東京都	2023-05-17	2023-05-31	点検(1:簡易点検) / バス設定(1:簡易点検) / 閉鎖	

点検時期が近づくと**緑色**、点検時期を過ぎてると**赤色**に日付の色が変わります。

【例】点検時期を過ぎた時(赤)

2022-10-31
2026-03-31

【例2】点検漏れを防ぎ、計画的に次の点検を実施したい

簡易点検は15日前に**緑色**、定期点検は30日前に**緑色**、点検時期を過ぎてると**赤色**に変わります(C)。
点検時期が視覚的に一目でわかりやすいため、計画的に次の点検を実施することが可能です。

JRECO 冷媒管理システム RaMS 【充填回収業者】 基本の使い方

点検・整備記録簿(ログブック)の管理/運用

- 一度点検・整備を依頼されてデータ登録したログブックについては、機器一覧で点検時期が近づくと「**緑色**」、点検時期を過ぎてしまうと「**赤色**」で表示される(次回点検期限の日付部分)。
- 「次回点検期限」で機器を検索・抽出、点検時期の把握により、計画的に点検を実施することが可能。
- 機器 1 台ごとの算定漏えい量も確認できる。
- 機器の管理者への定期点検のリマインドやサポートに利用できます。

1 メインメニュー ⇒ 「点検・整備記録簿機器一覧」で機器を管理する。

【例1】点検時期が近づいてきている機器を調べたい

日付を「指定しない」で検索後(A)、「次回点検期限」(B)の矢印ボタンをクリックすると、点検時期が並べ替えられ、点検時期が近づいている機器をすぐに把握することができます。

● 点検・整備記録簿機器一覧

日付は「指定しない」で検索します。

次回定期点検期限

上下の矢印ボタンで点検時期を並べ替えることができます。

No	最終入力日	機器管理番号	状態	算定漏えい量	算定再入量	最終作業日	点検・整備(最終点検)記録簿	施設名	系統名	製品施設	製品分類	最終更新日	次回定期点検期限	点検・整備(最終点検)記録簿	操作
1	2023-05-08	31W-32ZH-PBX	利用可能	0.00		2023-05-08	2件(1件)	松戸第一ビルディング	1系統	ビル用パッケージエアコン	千葉県	2023-05-08	2023-05-31	点検(1:簡易点検) / バス設定(1:簡易点検) / 閉鎖	
2	2023-05-05	32W-VFD-TSP	利用可能	0.00		2023-05-17	3件(1件)	霞ヶ丘ビルディング	東京営業所	店舗用パッケージエアコン	東京都	2023-05-17	2023-05-31	点検(1:簡易点検) / バス設定(1:簡易点検) / 閉鎖	
3	2023-05-05	UV2-ACHD-AAR	利用可能	2.36		2023-05-17	3件(1件)	横浜第一ビル	東京営業所	店舗用パッケージエアコン	東京都	2023-05-17	2023-05-31	点検(1:簡易点検) / バス設定(1:簡易点検) / 閉鎖	

点検時期が近づくと**緑色**、点検時期を過ぎてると**赤色**に日付の色が変わります。

【例】点検時期を過ぎた時(赤)

2022-10-31
2026-03-31

【例3】機器ごとの漏えい量を把握したい

同じく「点検・整備記録簿機器一覧」の「累計漏えい量」欄で、機器が設置されてから現在までの累計の漏えい量と本年度の算定漏えい量(t-CO₂)を確認できます。

No	最終入力日	機器管理番号	状態	累計漏えい量 (678.46)	算定漏えい量 (74.33)	最終作業日	点検・整備 (機名・場所) 登録日	施設名	系統名	製品施設 製品分類	登録者	更新日	次回定期 点検日	次回定期 点検期限	備考
1	2023-07-05	NRM-CP19- VMS	利用可能	25.08	25.08		2023-12-21 2件(10件)	日本ラズ・イン ベーションセンタ ー	リン製造ライン	冷凍機	東京都	2023-04-28	2023-09-31	2023-07-31	簡易(簡易点検)・1/2設定 [転記] [表番登録] [閉鎖]
2	2023-06-05	MY61-B10X- QSE	利用可能	115.84	16.29		2023-03-18 8件(11件)	インバリアルグー ー	東区区画	冷凍冷凍ユニット	東京都	2023-04-28	2023-06-30	2023-10-31	簡易(簡易点検)・1/2設定 [転記] [表番登録] [閉鎖]
3	2023-06-05	64VP-PGN- VXD	利用可能	119.82	11.22		2023-03-18 5件(10件)	ラムズエーパーク ー	4/18系統	冷凍冷凍ユニット	東京都	2023-04-28	2023-06-30	2023-10-31	簡易(簡易点検)・1/2設定 [転記] [表番登録] [閉鎖]
4	2023-06-05	Y5VP-0284-SFTO	利用可能	54.30	10.86		2023-03-18 19件(11件)	インバリアルグー ー	グート3系統	冷凍冷凍ユニット	東京都	2023-04-28	2023-06-30	2023-10-31	簡易(簡易点検)・1/2設定 [転記] [表番登録] [閉鎖]
5	2023-06-05	VALD-02AK-4PDA	利用可能	67.59	4.18		2023-03-18 8件(11件)	インバリアルグー ー	8/18系統	冷凍冷凍ユニット	東京都	2023-04-28	2023-06-30	2023-10-31	簡易(簡易点検)・1/2設定 [転記] [表番登録] [閉鎖]
6	2023-06-05	TY24-VVBP-54UT	利用可能	7.24	3.62		2023-04-06 4件(10件)	東武サロ ン	ビル用パッケージ エアコン	神奈川県	神奈川県	2023-02-21	2023-06-30	2024-04-30	簡易(簡易点検)・1/2設定 [転記] [表番登録] [閉鎖]

2 点検期間を指定して機器を絞り込み、ダウンロードした帳票をもとに、実際の機器の管理に使います。

- ① 「簡易点検期限」または「定期点検期限」の期間を指定して機器を絞り込みます。
- ② 検索後に上部メニューからCSVを必要な形式で出力します。

CSV作成一覧に示す範囲の2表登録分を全て出力 CSV作成登録された全ログブックの1表のみを出力 簡易点検CSV作成

一覧

機器管理番号 施設管理者 左記の機器管理番号、施設管理者、最新作業日などから

施設名 系統名

製品施設都道府県 製品施設住所

製番 充換回収業者名

閉鎖機器 ☐ 全て ☒ 閉鎖以外 ☐ 閉鎖

最新作業日 2023-1-6 2023-1-7 2023-1-8 2023-1-9 2023-1-10 2023-1-11 2023-1-12

簡易点検期限 2023-1-6 2023-1-7 2023-1-8 2023-1-9 2023-1-10 2023-1-11 2023-1-12

定期点検期限 2023-1-6 2023-1-7 2023-1-8 2023-1-9 2023-1-10 2023-1-11 2023-1-12

日付 ☐ 指定しない(登録された全件を表示) 検索

① 期間を指定して検索

② 検索後にCSVを作成

点検時期の表示

「表示」を選択すると次回簡易点検と次回定期点検の実施期限日を表示し、且つ日付の文字色は黒から下記の様に変更します。
(簡易点検で常時監視システムを利用している場合は、「常時監視中」と表示します。)

簡易点検: 期限(前回点検日の翌月1日から起算して3ヵ月末日)の15日前で緑色、過ぎると赤色
定期点検: 期限(前回点検日の翌月1日から起算して1年3ヵ月後の月末日)の30日前で緑色、過ぎると赤色
但し、前回点検記録が未登録の場合は「初回未登録」

なお定期点検期限は、ログブックの1表における圧縮機7.5kW未満の機器では「対象外」、同欄が空欄の場合は「非記入」と表示します。

【例2】点検漏れを防ぎ、計画的に次の点検を実施したい

簡易点検は15日前に緑色、定期点検は30日前に緑色、点検時期を過ぎると赤色に変わります(○)。点検時期が視覚的に一目でわかりやすいため、計画的に次の点検を実施することが可能です。

2 点検期間を指定して機器を絞り込み、登録データをダウンロードして管理する。

- ① 「簡易点検期限」または「定期点検期限」の期間を指定して機器を絞り込みます。
- ② 検索後に上部メニューからCSVを必要な形式で出力します。

メインメニューに戻る 新規作成 事業所入力 CSV作成(一覧に示す範囲の2表登録分を全て出力) 簡易点検CSV作成

一覧

機器管理番号 施設管理者 左記の機器管理番号、施設管理者、最新作業日などから

施設名 系統名

製品施設都道府県 製品施設住所

製番 充換回収業者名

閉鎖機器 ☐ 全て ☒ 閉鎖以外 ☐ 閉鎖

最新作業日 2023-1-6 2023-1-7 2023-1-8 2023-1-9 2023-1-10 2023-1-11 2023-1-12

簡易点検期限 2023-1-6 2023-1-7 2023-1-8 2023-1-9 2023-1-10 2023-1-11 2023-1-12

定期点検期限 2023-1-6 2023-1-7 2023-1-8 2023-1-9 2023-1-10 2023-1-11 2023-1-12

日付 ☐ 指定しない(登録された全件を表示) 検索

① 期間を指定して検索

② 検索後にCSVを作成

「表示」を選択すると次回簡易点検と次回定期点検の実施期限日を表示し、且つ日付の文字色は黒から下記の様に変更します。
(簡易点検で常時監視システムを利用している場合は、「常時監視中」と表示します。)

簡易点検: 期限(前回点検日の翌月1日から起算して3ヵ月後の月末日)の15日前で緑色、過ぎると赤色
定期点検: 期限(前回点検日の翌月1日から起算して1年3ヵ月後の月末日)の30日前で緑色、過ぎると赤色
但し、前回点検記録が未登録の場合は「初回未登録」と表示します。

なお定期点検期限は、ログブックの1表における圧縮機7.5kW未満の機器では「対象外」、同欄が空欄の場合は「非記入」と表示します。

注)「累計漏えい量」は本ログブック作成時からの機器ごとの漏えい量累計値を示します。

機器管理番号を赤字で示すログブックは、有効期間(新規登録又は前回更新より1年)を超過したことを示します。

【整備時】点検・整備記録簿(ログブック)での管理/運用 完了

【整備時】点検・整備記録簿(ログブック)での管理/運用 完了

TOP画面へ

Step5 【廃棄時】行程管理票の作成(電子モード)

Step5 【廃棄時】行程管理票の作成(電子モード)

JRECO 冷媒管理システム RaMS 【管理者・廃棄者】基本の使い方

JRECO 冷媒管理システム RaMS 【充填回収業者】基本の使い方

行程管理票の作成(電子モード)

行程管理票の作成(電子モード)

- 関係者への交付・回付は電子メールで自動発信され、紙での保存も不要となります。
- 紙版(定価180円+税)より安い100円+税で利用できます。
- ログブックや事前確認結果説明書と連携して行程管理票(A票:回収依頼書)を起票すれば、伝票の一括縦覧が可能となります。

- 関係者への交付・回付は電子メールで自動発信され、紙での保存も不要となります。
- 紙版(定価180円+税)より安い100円+税で利用できます。
- 充填回収業者が年度末に都道府県知事に提出する事業報告書の集計機能付き。

1 回収依頼書(A票)を起票して、充填回収業者へ交付する。

1 充填回収業者が廃棄者に代わって回収依頼書(A票)を起票する。

メインメニューの「行程管理票作成」をクリックします。
回収依頼書(A票)が表示されますので、必須項目(※)を入力します。

メインメニューの「行程管理票作成」をクリックし、「電子モード」を選択します。
回収依頼書(A票)が表示されますので、必須項目(※)を入力します。



管理者・廃棄者

A票

伝票番号

交付年月日

入力日の日付を記入

回収依頼書
(※ フロン類が充填されていないことの確認依頼)

■廃棄する機器の所有者等

● 廃棄 ☐ 機器整備/修理

● 機器整備/修理に付く回収001の時は、「廃棄」ではなく「機器整備/修理」を選択します

○ 確認証明書(フロン類が充填されていないことの確認)

○ 但し、確認してフロン類が充填されている場合は「回収」すること

機器所有者等の氏名又は名称

日本ラズ 東京(管理1)

廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名

〒105-0011 住所1 東京都港区芝公園 住所2 1-111

系統名

担当責任者 部署名

電話番号 11-1111-1113

廃棄する機器の種類及び台数

エアコンディショナー 0 台

冷凍機器及び冷凍機器 0 台

フロン類の引渡し先

● 第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する ○ 取次者に委託する

フロン類の処理方法

● 再生希望 ○ 再生・破壊のどちらでも良い ○ 破壊希望

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号

フロン類引渡しの終了又は充填ゼロの確認をした年月日

第一種フロン類充填回収業者の氏名又は名称

○ 確認から選択 ○ 都道府県登録番号から選択 ○ 事業者コードから選択 ○ 事業者コードを入力してください

上記の住所

〒 住所1 住所2

担当責任者 部署名 氏名

電話番号 FAX番号

■コメント欄

※コメント内容が長い場合は、上書きしないでください

100

回収依頼書(A票)を交付する時に、起票者(廃棄者)に100円+税が課金されます。

確認画面へ



充填回収業者

A票

伝票番号

交付年月日

入力日の日付を記入

回収依頼書
(※ フロン類が充填されていないことの確認依頼)

■廃棄する機器の所有者等

● 廃棄 ☐ 機器整備/修理

● 機器整備/修理に付く回収001の時は、「廃棄」ではなく「機器整備/修理」を選択します

○ 確認証明書(フロン類が充填されていないことの確認)

○ 但し、確認してフロン類が充填されている場合は「回収」すること

機器所有者等の氏名又は名称

日本ラズ 東京(管理1)

廃棄する機器がある又はあった施設(建物)名

〒105-0011 住所1 東京都港区芝公園 住所2 1-111

系統名

担当責任者 部署名

電話番号 11-1111-1113

廃棄する機器の種類及び台数

エアコンディショナー 0 台

冷凍機器及び冷凍機器 0 台

フロン類の引渡し先

● 第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する ○ 取次者に委託する

フロン類の処理方法

● 再生希望 ○ 再生・破壊のどちらでも良い ○ 破壊希望

■第一種フロン類充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録番号

フロン類引渡しの終了又は充填ゼロの確認をした年月日

第一種フロン類充填回収業者の氏名又は名称

○ 確認から選択 ○ 都道府県登録番号から選択 ○ 事業者コードから選択 ○ 事業者コードを入力してください

上記の住所

〒 住所1 住所2

担当責任者 部署名 氏名

電話番号 FAX番号

■コメント欄

※コメント内容が長い場合は、上書きしないでください

100

回収依頼書(A票)を交付する時に、起票者(充填回収業者)に100円+税が課金されます。

確認画面へ

JRECO 冷媒管理システム RaMS 【管理者・廃棄者】 基本の使い方

算定漏えい量の閲覧・集計・出力

- フロン排出抑制法では、毎年法人としての年間の漏えい量を計算し、CO2 換算で 1,000 トン以上となった場合は、国（事業所管大臣）あてに報告書を提出しなければなりません。
- 管理者は、充填回収業者により情報処理センターに登録されたデータ等を利用し、算定漏えい量報告に必要な情報の集計・抽出が可能となります。
- PDF または CSV データで、算定漏えい量の計算・出力が簡単にできます（集計・出力・印刷は全て無料）。

1 「管理者」または「管理者統括部署」がRaMSにログインし、メインメニューの「報告書作成・閲覧」をクリックする。

算定漏えい量報告書、記録 作成、閲覧

無料 報告書作成・閲覧

2 「全社、統括部署、事業所ごとのPDFデータ」「編集可能なCSVデータ」「国の報告書作成ツールに適合したCSVデータ」から出力形式を選ぶ。



報告書

管理者は、充填回収業者により情報処理センターに登録されたデータを利用し、算定漏えい量報告に必要な情報の集計・抽出が可能となります。

1. 全社、統括部、事業所で漏えい量を算出したPDF出力
2. 編集可能なCSVデータ出力
3. 国の報告書作成支援ツールへ適合したデータ出力

年度を選択後、報告書を作成してください

種類 ☒ 算定漏えい量報告書 ☐ 報告書作成支援ツール ☐ CERTIFICATE

対象年 年度

☒ すべて ☐ 都道府県別

出力方法 ☒ CSV ☐ PDF

戻る 作成

CSV、PDF のどちらかの出力方法を選択

「算定漏えい量報告書」を選択

プルダウンで対象年度を指定する。

CSV 出力の場合には、すべてか都道府県別を選択。

注）報告書作成時点で未承諾の回収や充填のデータは、登録が完了していないために集計されません。「承認待ち」のログブックやセンター登録申請は、先に承諾をお済ませください。

3 「作成」ボタンをクリックすると、報告書がダウンロードできます。

見本

フロン類算定漏えい量の報告書

令和5年 6月 19日

(郵便番号) 105-0011
住所 東京都港区芝公園 111
氏名 日本ラズ 東京（管理1）
電話番号 11-1111-1113
事業所コード H152562581

特定漏えい者のフロン類算定漏えい量（合計はページ全体の合計となっております。）

フロン類の種類	①R22	②R410A	③	④	⑤	合計
特定漏えい者全体	算定漏えい量 (t-CO2) 52 実漏えい量 (kg) 28	算定漏えい量 (t-CO2) 10 実漏えい量 (kg) 5	算定漏えい量 (t-CO2) 0 実漏えい量 (kg) 0	算定漏えい量 (t-CO2) 0 実漏えい量 (kg) 0	算定漏えい量 (t-CO2) 0 実漏えい量 (kg) 0	算定漏えい量 (t-CO2) 62 実漏えい量 (kg) 33
都道府県	算定漏えい量 (t-CO2) 48 実漏えい量 (kg) 26	算定漏えい量 (t-CO2) 10 実漏えい量 (kg) 5	算定漏えい量 (t-CO2) 0 実漏えい量 (kg) 0	算定漏えい量 (t-CO2) 0 実漏えい量 (kg) 0	算定漏えい量 (t-CO2) 0 実漏えい量 (kg) 0	算定漏えい量 (t-CO2) 58 実漏えい量 (kg) 31
1. 東京都	48	26	10	5	0	59
2. 神奈川県	3	2				3
3.						
4.						
5.						
6.						
7.						
8.						
9.						
10.						

階層構造を組んで「管理者統括部署(本社)」でログインすると、統括組織一覧で下層の「支社」や「事業所」の算定漏えい量がリアルタイムで表示されます。

法人全体の漏えい量も把握できます。



管理者・廃棄者統括部署情報一覧

No	支社名	区分	累計漏えい量	算定漏えい量	住所
1	日本ラズ 近畿圏本部(支社2)	管理者・廃棄者(統括部署)	2795.68	3.14	港区 神谷町3-2-1
	日本ラズ 大阪(管理5)	管理者・廃棄者	1708.82	0.00	大阪府大阪市北区中之島555
	日本ラズ 京都(管理6)	管理者・廃棄者	496.28	0.00	京都市下京区高倉町666
	日本ラズ 兵庫(管理7)	管理者・廃棄者	530.58	3.14	兵庫県神戸市中央区北野町777
2	日本ラズ 首都圏本部(支社1)	管理者・廃棄者(統括部署)	5097.58	2.49	東京都港区 芝公園999
	日本ラズ 千葉(管理3)	管理者・廃棄者	779.01	0.00	千葉県千葉市中央区中央333
	日本ラズ 埼玉(管理2)	管理者・廃棄者	1379.30	2.49	埼玉県さいたま市浦和区常盤222
	日本ラズ 東京(管理1)	管理者・廃棄者	1532.84	0.00	東京都港区 芝公園111
	日本ラズ 神奈川(管理4)	管理者・廃棄者	1412.43	0.00	神奈川県横浜市西区南青井沢444

JRECO 冷媒管理システム RaMS 【充填回収業者】 基本の使い方

都道府県報告書および記録表の作成

- RaMSに登録された機器の整備時の充填量・回収量（充填証明書・回収証明書）、機器の廃棄時の回収量（行程管理票・引取証明書）や行程管理処理票の量（破壊量・再生量等）から自動計算され、充填量、回収量等を集計、毎年の都道府県知事への報告書を簡単に作成できます（無料で出力・印刷ができます）。
- RaMSに登録されていないデータがある場合は、「報告内容補正」機能を利用して、データの補正をしてから報告書類を作成できます。
- 5年間保存義務のある充填量・回収量等の記録表も出力できます。

【例】フロン充填回収量報告書の作成方法

1 メインメニューの「報告書作成・閲覧」ボタンをクリックする。

都道府県知事への報告書、記録 作成、閲覧

報告書作成・閲覧

2 表示された報告書作成画面にて、対象年、出力方法などを選択する。「作成」ボタンをクリックすると、報告書がダウンロードできます。



「フロン充填回収量報告書」を選択

報告書

年度を選択後、報告書を作成してください

種類 ☒ フロン充填回収量報告書 ☐ フロン類充填回収業者記録表

対象年 年度

☐ すべて ☒ 都道府県別

出力方法 ☐ CSV ☒ PDF

報告内容補正 補正の解説

戻る 作成

集計データに補正が必要な場合はここからデータを追加する。

注）報告書作成時点で未承諾の回収や充填のデータは、登録が完了していないために集計されません。「承認待ち」のログブックやセンター登録申請は、管理者に承諾して戴くよう依頼ください。

3 「作成」ボタンをクリックすると、報告書がダウンロードできます。

第一種フロン類充填回収業者のフロン類充填量及び回収量等に関する報告書

東京都知事 殿

(郵便番号) 103-0000
住所 東京都中央区虹橋 7-7
氏名 ジェイレコ充填回収
代表者 浪瀬 介
電話番号 03-0022-0011
登録番号 tokyo012345

2021年度 フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第47条第3項の規定に基づき、次のとおり報告します。

①エアコンディショナー	②冷蔵庫及び冷凍機	③合計
設置 設置以外	設置 設置以外	設置 設置以外
0台 0台	0台 0台	0台 0台
0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg
回収した量	回収した量	回収した量
0台 0台	0台 0台	0台 0台
0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg
12回収した量	12回収した量	12回収した量
0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg
13年度当初に保管していた量	13年度当初に保管していた量	13年度当初に保管していた量
0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg
14第一種フロン類再生業者に引き渡した量	14第一種フロン類再生業者に引き渡した量	14第一種フロン類再生業者に引き渡した量
0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg
15フロン類破壊業者に引き渡した量	15フロン類破壊業者に引き渡した量	15フロン類破壊業者に引き渡した量
0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg
16法令第49条に規定する者に引き渡した量	16法令第49条に規定する者に引き渡した量	16法令第49条に規定する者に引き渡した量
0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg
17年度末に保管していた量	17年度末に保管していた量	17年度末に保管していた量
0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg

①エアコンディショナー	②冷蔵庫及び冷凍機	③合計
設置 設置以外	設置 設置以外	設置 設置以外
0台 2台	0台 5台	0台 7台
0.00kg 5.50kg	0.00kg 48.00kg	0.00kg 54.50kg
回収した量	回収した量	回収した量
0台 3台	1台 2台	1台 5台
0.00kg 48.89kg	10.00kg 10.23kg	10.00kg 51.12kg
12回収した量	12回収した量	12回収した量
0.00kg 48.89kg	10.00kg 10.23kg	10.00kg 51.12kg
13年度当初に保管していた量	13年度当初に保管していた量	13年度当初に保管していた量
0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg
14第一種フロン類再生業者に引き渡した量	14第一種フロン類再生業者に引き渡した量	14第一種フロン類再生業者に引き渡した量
0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg
15フロン類破壊業者に引き渡した量	15フロン類破壊業者に引き渡した量	15フロン類破壊業者に引き渡した量
0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg
16法令第49条に規定する者に引き渡した量	16法令第49条に規定する者に引き渡した量	16法令第49条に規定する者に引き渡した量
17.20kg 83.56kg		

①エアコンディショナー	②冷蔵庫及び冷凍機	③合計
設置 設置以外	設置 設置以外	設置 設置以外
0台 2台	0台 5台	0台 7台
0.00kg 5.50kg	0.00kg 48.00kg	0.00kg 54.50kg
回収した量	回収した量	回収した量
0台 3台	1台 2台	1台 5台
0.00kg 48.89kg	10.00kg 10.23kg	10.00kg 51.12kg
12回収した量	12回収した量	12回収した量
0.00kg 48.89kg	10.00kg 10.23kg	10.00kg 51.12kg
13年度当初に保管していた量	13年度当初に保管していた量	13年度当初に保管していた量
0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg
14第一種フロン類再生業者に引き渡した量	14第一種フロン類再生業者に引き渡した量	14第一種フロン類再生業者に引き渡した量
0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg
15フロン類破壊業者に引き渡した量	15フロン類破壊業者に引き渡した量	15フロン類破壊業者に引き渡した量
0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg	0.00kg 0.00kg
16法令第49条に規定する者に引き渡した量	16法令第49条に規定する者に引き渡した量	16法令第49条に規定する者に引き渡した量
17.20kg 83.56kg		

業者登録している他都道府県の報告書は…

他の都道府県でも業者登録をしている場合は、RaMSの事業所登録を都道府県ごとに行う必要はありません。一度事業所登録をし、その後、メインメニューの「ログイン登録情報」画面の上部にある「他都道府県追加登録」から、業者登録をしている都道府県を追加登録できます。それにより、都道府県別の報告書も作成することができます。

他都道府県追加登録

登録情報

事業所コード R680478387

登録部署名 Z891033894 (株)統括部署充填回収業者

第一種フロン類充填回収業者登録都道府県 千葉県

第一種フロン類充填回収業者登録番号 C1234567

Email (行程管理票記入者) xxx@xxx.com

確認用Email xxx@xxx.com

戻る 確認画面へ

追加登録！
都道府県別の
報告書も簡単作成



TOP画面へ

利用料金一覧



冷媒管理システム RaMS 【管理者・廃棄者】 基本の使い方

利用料金

【管理者・廃棄者向け】

事業所登録	無料、年会費なし
ログブック新規作成(機器登録料・シール無)	500 円/台(税抜)
ログブック新規作成(機器登録料・シール有)	600 円/台(税抜)
ログブック閲覧・出力	無料
ログブックへの設置時追加充填量登録	無料
書面で受領した点検・整備記録簿の転記	100 円/件(税抜)
簡易点検記録	無料
ログブック更新料(クラウド利用更新料)	100 円/台・年(税抜)
行程管理票作成	100 円/セット(税抜)
RaMS-exの閲覧出力	無料
算定漏えい量報告書の出力	無料
機器引取業者あて引取証明書の写し交付	無料

支払方法の詳細はこちら

ログブックの更新料について



更新料の考え方

●前回の更新時から1年間の有効期間が過ぎた時点で、システムにデータを新規に登録をする際、□(黄色)の部分で更新料が発生します。(以後、同様に繰り返し)

●データの新規登録以外の閲覧、出力等は更新しないでも利用できます。

利用料金一覧



冷媒管理システム RaMS 【充填回収業者】 基本の使い方

利用料金

【充填回収業者向け】

事業所登録	無料、年会費なし
ログブック新規作成(機器登録料・シール無)	500 円/台(税抜)
ログブック新規作成(機器登録料・シール有)	600 円/台(税抜)
ログブック閲覧・出力	無料
ログブックへの設置時追加充填量登録	無料
充填・回収作業や定期点検などの点検・整備記録	100 円/件(税抜)
簡易点検記録	無料
ログブック更新料(クラウド利用更新料)	100 円/台・年(税抜)
行程管理票作成	100 円/セット(税抜)
充填量・回収量の報告書の出力	無料
再生・破壊・省令 49 業者への処理依頼	無料

支払方法の詳細はこちら

ログブックの更新料について



更新料の考え方

●前回の更新時から1年間の有効期間が過ぎた時点で、システムにデータを新規に登録をする際、□(黄色)の部分で更新料が発生します。(以後、同様に繰り返し)

●データの新規登録以外の閲覧、出力等は更新しないでも利用できます。

TOP画面へ↑